

航空機械工学科の生徒に

インタビュー！

航空機械工学科の生徒の方に、航空機械工学科での授業内容や、学校生活についてお話を伺いました。

○インタビューを受けてくださった方

野口 智哉さん

航空機械工学科の3年生。ものづくり（人工衛星・自動車研究部・SL）に意欲的に土日も活動している。

堀田 和雅さん 横山 創大さん

航空機械工学科の2年生。溶接、人工衛星など意欲的に土日も取り組んでいる。

どんなことを勉強するの？

— 専門教科の中で、特に好きな専門教科について教えてください。

野口 自動車工学です。

自動車の仕組みについてや、生活の中で身近な自動車について細かく学ぶことができます。

堀田・横山 原動機です。

3年生で学習する航空工学や自動車工学の基礎となる部分や、内燃機関ポンプについて学ぶことができ、興味があることなので好きです。

— 実習の中で、特に楽しかった実習について教えてください。

野口 航空機実習です。

フライトシミュレーター、飛行機の整備、飛行機の重心について普段あまり触れる機会のない飛行機を実際に使って実習を行えます。

堀田・横山 溶接です。

板と板をくっつける作業です。この実習で作業溶接の快感を味わいました。

専門教科って難しいの？

— 専門教科と聞くと難しそうですが、ついていくのは大変ですか。

野口 全く大変ではありません。殆どの生徒が初めて、触れる内容であるため、分かりやすく教えてもらえるからです。

堀田・横山 そんなに大変ではないですが、初めて聞く単語もあるので覚える事はたくさんあります。

どんな資格・検定を取得するの？

— これまでに取得した・取得を目指した資格や検定の中で、特に頑張ったものについて教えてください。

野口 技能士、マシニングセンタ作業、機械検査作業です。内容としては、プログラムを作り、それをもとに金属を削る数値制御工作機械の使用方法や製品の寸法の検査です。

放課後に実習室に集まって試験の練習をしました。

また、先生にも補助指導してもらいました。

堀田・横山 溶接の技能を証明する溶接接能者評価試験です。

部活動で1年間資格の練習を頑張った。他にも危険物取扱乙種です。

どんな先生が教えて下さるの？

— 航空機械工学科、自慢の先生を教えてください。

野口 行動力があり親身になって対応してくれる先生ばかりです。

堀田・横山 人工衛星の製作を、遅くまで手伝ってくれるので、すごく頼りになる先生がいます。



どのように部活に取り組んでいるの？

— 所属している部活動について教えてください。また、頑張っていることを教えてください。

野口 自動車部です。

自動車の燃費を競う競技・ミニSL運航のボランティアをしています。

堀田・横山 岐阜工テクノLABと機械研究部 溶接班です。

溶接技能者評価試験や、競技会に向けて活動しています。

— 部活動と勉強の両立をどのように頑張っているのですか。

野口 授業中はしっかり集中して、放課後は部活に費やしています。

堀田・横山 文武両道を目指し、切り替えを大切にして頑張っています。

中学生へメッセージ

野口 この学科でしか学べない航空分野の知識、技能がたくさんあります。

堀田・横山 専門的な知識をつけることができ、面白い実習もたくさんあります。

— インタビューを受けてくださり、ありがとうございました。

野口・堀田・横山 ありがとうございました。

インタビューを終えて

航空機械工学科は、航空や自動車の様々な製造技術について学ぶことができ、資格を取得するために仲間と勉強を行い高め合うことができる学科です。興味をもって貰えたら、是非、航空機械工学科を見学してみたいかがでしょうか。

この記事は令和4年12月時点での情報です。

作成：令和4年度 後期生徒会